

西日本林業経済研究会



流域林業の現在
那賀川モデルを考える



7月4日(金)
5日(土)
6日(日)

徳島
2014



徳 徳島県中部的那賀川流域は、川上に木頭林業地、川下には板材製材群、そして海沿いには合板・

MDF・製紙工場を抱えるという興味深い流域林業地域を形成しています。これに加えて、本年春には県内初の大型製材工場も稼働を始めました。また徳島県では、平成17年度より「林業再生プロジェクト」さらに平成19年度から「林業飛躍プロジェクト」、そして平成23年度からは「次世代林業プロジェクト」と称して路網整備や高性能林業機械3点セットの導入をはじめとする様々な林業振興政策に取り組んできております。これらの政策は平成22年以降に民主党が進めた「森林・林業再生プラン」を先取りするものと位置付けることができるものです。そこで今年の西日本林業経済研究会では、この那賀川流域を対象として、徳島県の林業政策を学び、流域林業の現状を視察し、地元林業者との意見交換を通して今後のこの地域の流域林業のあり方について議論することを目的として企画いたしました。

具 具体的には、初日に小松島市で操業を始めたばかりの大型製材工場（ナイス系列ウッドファースト社）の見学、地元産板材をふんだんに使った「板倉の家」をはじめとする住宅展示場（ウッドブレスゆたか野）およびTSウッドハウスの見学をします。さらに2日目には高性能林業機械3点セットを使った伐採・搬出現場の見学ならびに県職員や地元林業関係者を招いての情報交換とディスカッションの会を設ける予定です。そして3日目には、若手林業技術者団体「山武者」との交流と参加各大学の学生による那賀川モデルの提案報告を軸としたシンポジウムを開催します。

西 西日本林業経済研究会を徳島県で開催するのはこれが初めてになりますが、2泊3日の現地での研究会を通して、那賀川流域における林業および木材産業の現状把握とその将来性についての理解を深める機会となればと考えております。

<費用>

社会人 22000円 学生 12000円
(全日程2泊3日分の食事(昼食除く)・懇親会・人形浄瑠璃見学料込み)
参加人数によって変動の可能性があります。

<日程>

7月4日(金)
12:00 徳島県小松島市内集合
・製材工場、モデルハウス等を見学
・あいあいらんど(徳島県那賀町) 宿泊

<申し込み締切>

2014年6月13日(金) 必着

別紙申込用紙にご記入の上、メールでお申し込みください。

アドレス west2014@jfes.org

集合場所、会場は公共交通機関の本数が限定されます。自家用車以外でご参加希望の方は事前に事務局までご相談ください。

7月5日(土)

・ミニシンポジウム1
(林業・木材産業関係者、県職員による報告)
・那賀町内森林、伐採現場の見学
・人形浄瑠璃実演
・あいあいらんど(徳島県那賀町) 宿泊

7月6日(日)

・ミニシンポジウム2
(若手林業グループとの交流、総合討論)
12:00 解散(徳島県那賀町内)

<申し込み・問い合わせ先>

大田伊久雄・奥山洋一郎(愛媛大学農学部)

メールアドレス west2014@jfes.org

電話番号 089-946-9008 FAX電話 089-946-9086

研究会の最新情報は → http://www.jfes.org/kenkyukai/west_2014/